

AEAJイメージフレグランス
コンテスト2017

テーマ
熊本

*Image fragrance
contest 2017 / Winners*

受賞作品紹介

写真:熊本県提供

熊本

AEAJイメージフレグランスコンテスト2017では、「熊本」をイメージしたナチュラルフレグランスを募集しました。279点のご応募をいただき、審査委員会にて、イメージに合った香りであることに加え、作品名・コメントなどを総合的に審査しました。受賞5作品とあわせて、最終審査に残った15作品をご紹介します。

環境大臣賞

「花鳥風月 銀杏城」横山 弥生さん(鹿児島県)

数百年から約千年の熊本の歴史を見守る巨大樹木くすのき。壮大で凛としたくすのきは、熊本を優しく見守り、癒しをくれる。心が浄化する。木々を吹き抜けるそよ風は心地よい。熊本城の本丸御殿は、絢爛豪華で奥ゆかしい。別世界にいざなってくれる。昭君乃間の天井画は、圧巻である。熊本城の銀杏の木は晩秋、黄金色に輝く。歴史を感じる巨大なくすのきが見守る、きらびやかで色彩豊かな熊本城(銀杏城)をイメージしました。

基材:無水エタノール 9ml
精油:ローズウッド 4滴 リツエアクババ3滴 シダーウッド・バーズニア2滴
ジャスミンサンバックAbs.2滴 ホーリーフ2滴 フランキンセンス2滴 ライム1滴
バイオレットリーフAbs.1滴 サンドルウッド1滴 トンカビーンズAbs.(10%希釈)1滴
パチュリ1滴 濃度:約10%

熊本フレグランス賞

「不知火」杉浦 元昭さん(静岡県)

新月の夜、その神秘的な火は灯ると言われている。不知火。龍神の灯火ともいわれ、その灯火を見た人は幸せになるといふ。数多くの伝説と共に生きている国、熊本。海、山、歴史にあふれる幸せな街を見守る明かりは、今夏も美しく、幻想的に灯る。また、その幸せを閉じ込めた柑橘「不知火」は、食した人に喜びを与える。熊本から、全国に幸せを届けている。

基材:無水エタノール 27ml
精油:マンダリンレッド12滴 ライム10滴 ローズゼラニウム4滴 オレンジ・スイート4滴
レモン4滴 ホーウッド4滴 リンデン4滴 ブチグレン3滴 トンカビーンズAbs.
(10%希釈)3滴 ミルラ(10%希釈)2滴 サンドルウッド2滴 リツエアクババ2滴
スイートマージョラム2滴 カモミール・ジャーマン1滴 オークモス(10%希釈)1滴
ローズAbs.1滴 システ1滴 濃度:約10%(計30ml中10mlを作品として提出)

日本アロマ環境協会賞

「Flos terra -花の大地-」井手 麻美さん(徳島県)

山・海・大地、ダイナミックな風景の数々。それぞれが力強く天から舞い降り、地を巡りまた舞い上がる。途切れる事のない壮大な自然の景勝はまさに私が描く熊本のイメージそのもの。その中にも、一重一文字咲きの特徴とし純粋且つ見事なまでに咲き誇る肥後六花。自然の姿を花で表現し、花で以って心を魅了した池坊専好の如く、神秘的で尊いまでの熊本の自然をベースにどこか趣が感じられる香りに想いをのせました。

基材:無水エタノール 9ml
精油:ゼラニウム3滴 リンデンAbs.2滴 ローズAbs.2滴
ローズオットー2滴 サンドルウッド2滴 フランキンセンス2滴
ベルガモット2滴 ヒメコマツ2滴 ロータスAbs.1滴 ジャスミン
サンバックAbs.1滴 キンモクセイAbs.1滴 濃度:約10%

「あんめんりうす ~天草の潜伏キリシタン・神に捧げ続けた祈り~」藤井 京子さん(京都府)

波穏やかな入り江の漁村にある崎津教会。かつてこの地で250年にわたり、キリシタンの弾圧が行われた。絵踏や改宗を強いられながらもなお転ばなかった神への誓い。今はただ、信仰を続けた村人を讃えるかのように厳かに佇んでいる。弾圧と苦難の歴史をベースの香りに込め、天上から降り注ぐ聖なる祝福のイメージを高貴で芳醇な香りで表現。柑橘を用いて、縛られない魂の尊さと天草の島々の青い空と海風を感じられるブレンドに。

基材:無水エタノール 9.025ml
精油:フランキンセンス4滴 プンタン3滴 ベルガモット3滴
マンダリン2滴 エレミ2滴 ローズオットー2滴 クロモジ1滴
パチュリ1滴 ローズマリー・シネオール0.5滴 ローズAbs.0.25滴
ナルテ0.5滴 バイオレットリーフAbs.0.25滴 濃度:約9.75%

「250年の歴史ある小国杉の森」渡邊 久美子さん(熊本県)

250年前から幾世代もの人々が育て、脈々と受け継がれてきた小国杉の森の香りを表現しました。小国町の林業は、江戸時代、細川藩から各戸に25本ずつ苗木が渡されたことに始まります。小国杉は淡い桃色が美しい、粘りのある良質なブランド杉として知られています。代々受け継がれてきた250年の森は、見るものを圧倒する大樹が並び、木々の隙間からやさしい太陽の日差しが入り、虫の音や鳥のさえずりが聞こえてきます。

基材:無水エタノール 9ml
精油:小国杉12滴 ユーカリ3滴
ジュニパーベリー2滴 フランキンセンス2滴
ベルガモット1滴 濃度:約10%

※受賞作品は全て精油1滴=0.05mlとして作製

佳作(最終審査作品)

受賞者五十音順

「阿蘇の春山」会田 翔さん(群馬県)

「火の君の収穫祭」宇田 公栄さん(大阪府)

「ASO春のシンフォニー」大藤 チエミさん(福岡県)

「南阿蘇のベンチ」梶井 和代さん(鹿児島県)

「乾坤香」駒井 智重子さん(岩手県)

「阿蘇の金風」佐伯 麻紀子さん(宮城県)

「翠峰の香」坂口 智子さん(兵庫県)

「煌めき」猿渡 一平さん(福岡県)

「豊穰」柴田 栄さん(静岡県)

「肥後の国への想い~復興を願って~」高島 智子さん(新潟県)

「黎明の阿蘇」徳田 耕治さん(徳島県)

「阿蘇への誘い」友寄 千明さん(沖縄県)

「阿蘇の花束をあなたへ」野越 美香さん(東京都)

「熊本応援香」半澤 里加子さん(青森県)

「黒川温泉~湯明かり~」森本 比磨美さん(大阪府)

最終審査委員 (敬称略・五十音順) 13名

審査委員長

廣瀬 清一(株)資生堂研究所 チーフパフューマー

審査委員

梶原 建二 公益社団法人 日本アロマ環境協会 理事長

古賀 良彦 杏林大学 名誉教授

佐々木 薫 AEAJ理事、AEAJ認定アロマセラピープロフェッショナル

佐藤友美子 追手門学院大学 地域創造学部地域創造学科 教授

畑 正高 香老舗 松栄堂 主人

藤倉まなみ 公益社団法人 におい・かおり環境協会 副会長、

桜美林大学 リベラルアーツ学群(環境学専攻)教授

堀田 龍志 日本調香技術普及協会 理事長、フランス調香師協会 正会員

八代 亜紀 歌手

矢田 素史 公益社団法人 熊本県観光連盟 会長

山崎恵美子 アトリエ・アローム&バルファン・パリ 認定講師

吉川 圭子 環境省 水・大気環境局 大気環境課 大気生活環境室長

吉谷 桂子 ガーデンデザイナー